



ネットイヤーグループ株式会社

2020年9月24日

報道関係各位

ネットイヤーグループとABEJAが AIを活用したDXスキームを共同開発

デジタル時代の企業のマーケティング活動を支援するネットイヤーグループ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：石黒不二代、以下：ネットイヤーグループ）と株式会社ABEJA（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：岡田陽介、以下：ABEJA）は、CX・UX・EXとAIを掛け合わせ、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するDXスキーム「DXアクセラレータ」を共同で開発いたします。



コロナ禍を機にDX推進が必要とされている中、日本のテレワーク率は2020年4月の緊急事態宣言解除後の全国平均で25.7%（※1）、AI導入状況率は39%（※2）と他国に比べDXが進んでいない現状があります。その背景には、既存の体制や既存システムからの脱却の難しさや、デジタル導入の難しさ、人材・予算不足という要因があります。

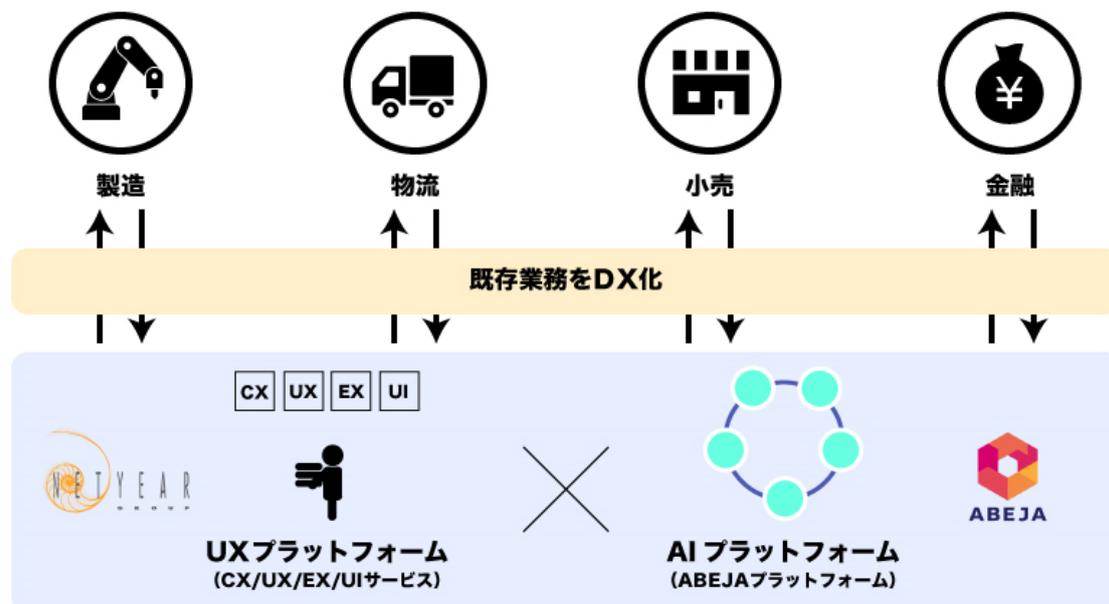
本取組では、ネットイヤーグループが長年培ってきたCXをはじめとしたノウハウやDXの実行経験と、ディープラーニングのリーディングカンパニーであるABEJAの豊富なAI活用の知見・ノウハウを掛けあわせ、IT導入に留まらないDXを推進し、企業のマーケティングをさらに強化・推進します。

<共同開発概要>

ネットイヤーグループがこれまでデジタル支援をしてきた経験を元に、企業の業務整理をした上で自動化可能なものを分類。CX・UX・EXの視点から最適なAI配置・活用計画を立案。ABEJAがこれま

でのAI導入実績で得た知見・ノウハウをもとに、AI導入・活用まで一気通貫で支援する、総合的なDX支援のスキームを共同開発し、企業のDXを成功に導きます。

DX アクセラレータ イメージ



ネットイヤーグループとABEJAでは、CX・UX・EXを起点とし、AIを最適活用したDXを支援することで、企業の更なるビジネス成長に貢献して参ります。

※1 出所：パーソル総合研究所「第三回・新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査」

※2 出所：総務省「令和元年版 情報通信白書」

<株式会社ABEJAについて>

「ゆたかな世界を、実装する」を理念に、AIを始めとする最先端技術で、産業構造の変革を追求している企業です。小売流通、製造、物流、インフラなど、幅広い業界に対するAIの活用、DXの実現を一気通貫で支援しています。

会社名：株式会社ABEJA

代表者：代表取締役社長CEO 岡田陽介

所在地：東京都港区北青山二丁目14番4号

事業内容：ディープラーニングを活用したAIの社会実装事業

URL：<https://abejainc.com>

【ネットイヤーグループ株式会社（東証マザーズ：証券コード 3622）】

「ビジネスの未来をデジタルで創る。ビジネスの未来をユーザーと創る。～ユーザーエクスペリエンスからすべてが始まる。～」をグループミッションとして、デジタル時代のマーケティングに関する

コンサルティング、デジタルコンテンツの企画制作、システム開発、マーケティングツールの企画販売などを通じ、企業経営の進化とエンドユーザーとのエンゲージメント強化のご支援をしています。

企業サイト <https://www.netyear.net/>

【本件に関するお問合せ先】

ネットイヤーグループ株式会社

広報：長岡

TEL：03-6369-0500

MAIL：pr@netyear.net